

# 東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10

東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索



## 年金改悪、消費税増税許さない

### 都内各地で宣伝広げて

対話・共感 広がる

政府は、消費税増税法案・年金削減法案など11本の法案を特別委員会設置を画策しています。安心年金特別闘争本部は4月を宣伝強化月間に設定し、巣鴨地蔵通り前、浅草雷門前、江東区大島地域の団地、上野駅公園口前、と毎週1回の宣伝を計画して実施しています。巣鴨地蔵前では縁日もあり、大勢立ち止まって話を聞いてくれました。対話もあちこちで出来ました。ティッシュ・チラシが30分ほどで無くなる盛況で、1時間20名の伝言も20名も集まりました。筆集りも5名、雷門署の前で署名活動を行いました。2体宣増前J月月 函チ地となくする地丁次のも聞いシを受シ。通やたて消団の来ラ店街の来まし

たせはたで ま筆も伝時況く ながん出めは雷ましたま0署の宣1 商しま名の前

に2体宣増前J月月 函チ地となくする地丁次のも聞いシを受シ。通やたて消団の来ラ店街の来まし

## 地域の要求実る

### 立川市国民健康保険からのお知らせ

#### 一部負担金の減免

##### ●医療機関等で支払う負担割合(一部負担金)

国民健康保険の加入者は、被保険者証の提示により、医療費の一部を負担することで医療を受けることができます。受診の際の負担割合(一部負担金)は、年齢に応じて異なります。

年齢段階	一部負担割合
0～6歳に達する年度まで	2割
小学校就学から70歳に達する月まで	3割
70歳に達した翌月から74歳まで	1割または3割

この一部負担金には減免制度があります

#### 対象となる方は・・・

- ・世帯主の災害被災により、生活困窮している方
- ・世帯主が死亡または重篤な障害を負い、収入が著しく減少した方
- ・世帯主が失職、退職等の理由により収入が著しく減少した方
- ・その他上記に挙げた理由に類する理由があるとき

上記いずれかに該当し、あらゆる資産の活用を行なっても生活が著しく困窮している方が対象です。この制度の利用にあたっては申請が必要です。該当すると思われる方はまず立川市へご相談ください。なお、後期高齢者医療制度被保険者の方にも減免の制度があります。



国民健康保険の給付制度・減免制度に関しては・・・立川市役所 福祉保健部 保険年金課 医療給付係までお問い合わせください。電話 042-523-2111 内線1399-1402

#### 国民健康保険料の減免・軽減

国民健康保険料に減免・軽減の制度があります。①災害や病気等により納付が困難になった場合、必要経費や倒産により軽減された場合②世帯主と被保険者の所得が一定の基準以下の場合などに減免や軽減を受けることができます。③法定继承、世帯主が死亡した、またはご相続下さい。なお、後期高齢者医療制度被保険者の方にも減免・軽減の制度があります。



国民健康保険料の減免・軽減制度については・・・立川市役所 福祉保健部 保険年金課 賦課係までお問い合わせください。電話 042-523-2111 内線 1407, 1416

## 赤市で奮闘「国保料一部負担金減免」ポスターを作成

17000個、署名12



### 年金者組合が「かがやけ命の大作進」

年金者組合では5月30日～6月20日まで大阪・大阪城公園から東京・日比谷公園までの「かがやけ命の大作進」を計画しています。都本部は川崎から日比谷までの行進を担当します。

3筆を集約しています。

# 守る運動各地で展開 加盟諸団体



4月13日、後期高齢者医療制度は今すぐ廃止葛飾の会は、いま大きな課題となっている社会保障と税の一体改革で後期高齢者医療制度は、どうなるのか、また今東京の広域連合議会ではどんな検討がされているのか、広域連合の議員の森戸さん（小金井市議）と葛飾社保協会長の公文昭夫さんを講師に学習会を開催しました。区内の150の高齢者団体を訪問、懇談しながら学習会

**後期高齢者医療制度廃止へ**  
**なんでも相談会も開催**  
**葛飾**

への参加も呼びかけ、当日は4つの高齢者団体も含めて全体で14団体41人が参加しました。

公文さんは「社会保障と税の一体改革」で進んでいる状況で歴史的な流れの中にとらえ、「いま地域での大きな運動が必要」と話されました。森戸さんは広域連合議会では「発言時間は5分以内で3回まで」など活動が著しく制限されている点、住民と離れた審議や議員のお座なりな対応など問題を明らかにしました。参加者からはみなで一緒に運動を起さなければいけません、確認し合いました。

4月19日には、「いのち・くらし・雇用なんでも相談会」

を亀有駅前で開催。社保協加盟の看護師、ケアマネージャー、税理士、社労士、守る会、区労連、民商、土建、新婦人、葛退教など17団体72人が要員として参加し、当日は28件の相談がありました。（葛飾社保協事務局長・吉野五郎）



**清瀬原発なくそうの会**  
**清瀬の会を発足**

「原発なくそう清瀬の会」発足集会

れ、125人が参加しました。この会は「原発をなくしたい」の一点で共同し運動を広げていく組織で、4月現在賛同者は270人を超えています。放射能を正しく知るビデオの上映で、改めて原発の非合理性が理解できました。

「仕事がない。短時間の清掃ばかり」「都営住宅の申請の仕方教えて」「自宅の風呂設置、介護認定はどうすればいいの」「年金で空白期間がある。受けられないの？」

**渋谷**  
**新聞折込み見ても相談も**  
**土建の住宅相談も合同で開催**

「40代男性。ストーリー被害にあっている」「90代夫婦。都内の土地所有。処分方法は？」など。4月18日実施の通算5回目となる渋谷社保協「いのち・

が、4月8日清瀬の会が開かれました。この会は「原発をなくしたい」の一点で共同し運動を広げていく組織で、4月現在賛同者は270人を超えています。放射能を正しく知るビデオの上映で、改めて原発の非合理性が理解できました。政府や東電の無責任ぶりや放射能の放出は、学習者の責任ではありません。学習者の責任は、学習者の責任です。市内の放射能測定の実施について提案がありました。原発の再稼働ではなく、エネルギー政策の転換を求め、「なくそう原発」を清瀬市民に訴え「アピール」を採択して閉会しました。希望ある社会を創っていくために会場一杯熱い想いを共有しました。（清瀬社保協・山崎学）

# 地域社保協 いのち、暮らし、雇用

・暮らし・雇用無料  
なんでも相談会」の  
相談内容です。  
代々木法律や共産



党渋谷区議をはじめ、  
区労連・生健会・土  
建・民商・新婦人・  
東京勤医会から各分  
野の相談員が集結。  
土建の協力で、耐震  
補強パンフなどを置  
いた住宅相談コーナー  
を別に設けるのも渋  
谷の特徴です。新聞  
折込みで知ったとい  
う相談者は「父母が  
病気で倒れ、自宅管  
理費・税金・医療費・  
借金が払えない」と

深刻な相談。民商の  
仲間を交え「一緒に  
考えていこう」と継  
続して解決を図るこ  
とを約束しました。  
「交番の警官が2  
度回って来たけど、  
貴方たちもどうぞご  
相談に。」と言ったら  
笑っていたわよ」と  
福井会長が笑います。  
渋谷駅のモヤイ像前、  
バスロータリーも近  
いという土地柄です  
が警官に妨害を受け  
固めました。その後、  
要求実現に向けたちよ  
うちんデモを行い、  
池袋の繁華街にシユ  
プレヒコールを響か  
せました。(土建豊  
島支部・佐藤広平)

## 春闘勝利、「二体改革」 反対でちようちんデモ

### 北部春闘

4月11日、小雨が  
降る中、豊島区中池  
袋公園に文京・練馬・  
北・板橋・豊島地域  
から150人が参加  
して北部春闘共闘の  
集会・ちようちんデ  
モを開催しました。  
賃上げと消費税増  
税阻止、JAL不当  
解雇問題の解決を3  
大テーマに訴えが行  
われ、集会の決議案  
が提案、承認されま

した。  
今の政府の、  
雇用の問題、  
原発の問題、  
米軍基地問題、TP  
P参加の問題、社会  
保障の切り捨てに大  
増税、と国民の暮ら  
しを無視した政策に  
各団体から怒りの声  
が上がっています。  
各団体は各々の要  
求ももちろんありま  
すが、それ以前の暮  
らしを守るどころに  
大きな一致点があり、  
民意を反映した政治  
をつくらうと団結を



4月15日、前沢淑  
子東京社保協事務  
局長を迎えて会場  
一杯の60人近くが  
参加して熱気があ  
る学習会を開催し  
ました。  
前沢さんには事  
前に「改悪の大き  
な流れと各分野で  
の改悪内容の要旨  
を具体的な事例を  
示してだれもが分

かりやすいように  
説明してほしい」と  
と要望しました。  
その要望に見事  
に答えてくれ、あ  
る参加者は「とて  
も勉強になりました  
。講師の方の話  
しが熱が入ってい  
て、ただ文章を読  
むよりも思いが伝  
わり良かったです。  
イラストや図表で  
社会保障の仕組み  
が一目で分かるよ  
うに紹介、表現さ  
れていて、すごく  
良かったです。」  
この学習会の確  
信を税と社会保障一  
体改悪反対1千万  
署名行動に活かし  
たいと思います。  
(西多摩社保協事  
務局長・浜中順)

## 西多摩 STOP税と社会保障 改悪 大学学習会

たことは皆無です。  
この日受けた相談は  
13件。もう一回り組  
織力をアップさせ、

この貴重な相談会を  
継続させていきたい  
と考えます。(渋谷  
社保協事務局長・新井潔)



### 障都連第39回総会

## 共同の輪を広げるため さらに運動強化を

総会では、この間の障害者自立支援法廃止、一「骨格提言」に基づく総合福祉法の運動、東京社での障害者施策などの到達点と今年度の取り組みの方針について討議、検討をおこないました。

総会議案では、「わたしたちのこ」とを「決めないで」との声を、障害者団体の共同の輪を広げ、その力が「基本合意」を提言として「骨格提言」を政府に提出し、運動が加速することになった。これを確信して、私たちは「抜きに私たちのことを」といって強く訴え、現行制度からの退き、懸念や都への

また、共同の輪を広げていく運動の重要性や東京の福祉の前進に向けて、要請などを強めていく方向が提案されました。提案を受け、加盟団体から新体系移行による現行制度からの退き、懸念や都への

「社会保障と税の一体改革」が、総合福祉法の実現に大きな障壁となつて、確認しました。総合福祉法の方針は「骨格提言」と相反するものであり、「一体改革」を阻止する運動は、障害者福祉の実現を阻害する。障害者連の積極的な参加が必要であることが提起されました。

また、共同の輪を広げていく運動の重要性や東京の福祉の前進に向けて、要請などを強めていく方向が提案されました。提案を受け、加盟団体から新体系移行による現行制度からの退き、懸念や都への

独自施策の充実を求め、意見や地域防災対策への取り組みなどが報告されました。最後に、今年度の方針を満場一致で採択し、都民アピールを確認し、総会を終わりました。（事務局長・佐田光三郎）

### TPP参加反対総決起大会



この「決起大会」は、日本医師会や日本歯科医師会をはじめ、医療団体、国民療進協が主催された。

**日本医師会**  
**TPP参加反対総決起大会を開催**

日米首脳会談の前に、TPP参加に対する警戒感が高まる4月18日に日本医師会館において、「TPP参加反対総決起大会」が開催された。

催したもので、各医療関係者80人が参加しました。

集会は、「TPPに参加すれば、我が国の医療が営利産業化する。その結果、受けられる医療に格差が生じる社会となることは明らかである。よって、我が国の優れた国民皆保険の恒久的堅持を誓い、その崩壊へと導くTPP交渉参加に断固反対する」というアピールを採択しました。

この総決起大会には、超党派の国会議員も多数参加し、また、東京社保協、東京民医連からも19人が参加しました。今後、各医療団体とも協力しながらTPPへの参加反対の運動をすすめていく決意を固める集会となりました。（東京民医連・河内光久）

**いのちの危機!!** そのついでに増税!

**有権者10人に1人 100万筆を**

**現在19万9134筆を集約**

**東京社保協国会行動**

5月23日(水) 10:00~12:30  
衆院第1議員会館 大会議室

※会場が変更になりました。